

鹿骨授業スタンダード推進指導案（英語科）

1. 指導者 中津 未来
 2. 会場 1年2組教室
 3. 指導学級 5校時 1年2組（計32名）
 4. 単元名 Program6 The way to school
 5. 単元の重点とする目標

- ・順番や日付などの言い方を理解し、伝え合うことができる。
- ・自分と相手以外の人やものについて表現することができる。

6. 単元指導評価計画（7時間扱い）

Ⓚ知識・技能 Ⓛ思考・判断・表現 Ⓜ主体的に学習に取り組む態度

時	学習目標	学習活動	評価規準との関連			評価規準(評価方法)	具体的な生徒の姿
			知	思	主		
1 ・ 2	自分が好きなものについて、理由を説明しよう。	自分が好きなものについて、理由を加えて説明をする。	○	○		Ⓚ疑問詞 why の働きを理解している。(ワークシート) Ⓛ自分が好きなものについて、ペアで理由を伝え合っている。(観察)	自分が好きなものについて表現する。ペアで、理由を尋ねたり、答えたりする練習を繰り返し行う。
3 5	代名詞の意味や働きについて理解しよう。	さまざまな文を見比べて、代名詞の意味や使い方を理解し、人物についての紹介文を書く。	○	○		Ⓚ登場人物の会話を読んで、代名詞が指している人や物を理解している。(ワークシート) Ⓜ相手に伝わるように、簡単な語句を用いて話そうとしている。(観察)	さまざまな文を見比べて、それぞれの意味を推測する。代名詞の意味や使い方を理解し、実際にさまざまな文章を書く。
6 本 時	誕生日を尋ねたり、答えたりできるようにしよう。	順番や日付の言い方を確認し、誕生日について尋ねるインタビューを行う。	○	○		Ⓛ誕生日を尋ね合い、プレゼントに欲しい物を伝え合っている。(観察) Ⓜ対話の相手に誕生日を尋ねたり、自分の誕生日を伝えようとしている。(ワークシート、観察)	ALTとともに、序数詞の基本的な言い方やスペルを確認する。誕生日についてインタビューを行う。
7	自分が行きたい場所や、相手が行きたい場所への行き方を伝えられるようにしよう。	駅ビルの中で道順を尋ねたり、答えたりする。	○	○		Ⓛ道案内で使う表現を理解し、要点や概要を聞き取っている。(ワークシート) Ⓜ自分が行きたい場所や行き方などを伝えようとしている。(観察)	旅行者とスタッフの対話を聞いて、道案内の方法を理解する。旅行者またはスタッフになりきり、ペアで道案内を行う。